

# 吉田城へ行く

問合せ 文化財センター(☎56・6060)

続・日本100名城に選ばれ、お城ファンが実際に訪れた日本のお城ランキングトップ3000で80位に入るなど熱い注目を集めている吉田城。華やかさに欠けると思われがちですが、姫路城と同じ武将が城を造っていたり、当時、石垣の高さが東海地方で一番高かったりと、実際は数々の逸話が残る城なのです。今回は、そんな今に残る吉田城の魅力や楽しみ方を紹介します。

しよがわ

豊かに流れる豊川を見守るように豊橋公園内にたたずむ吉田城。この吉田城が築かれたのは、戦国時代の1505年。現在の豊川市牛久保町あたりに勢力を持っていた東三河の領主牧野吉白が駿河の武将今川氏親の命令で築いたとされています。今の国道1号が通るこの付近は、かつて東海道と物流の大動脈だった豊川とが交差する東三河地方の経済の中心地で、武將たちにも、軍事・商業・交通の要衝として重要視されていたのです。

牧野氏だけでなく、駿河の今川義元や北条早雲、三河の松平(徳川)家康、甲斐の武田勝頼など、戦国時代のそうそうたる武將たちが吉田城をめぐって争いを繰り広げました。こうして城主は徳川家康の筆頭重臣だった酒井忠次、さらに豊臣秀吉の信頼が厚く、のちに姫路城を築いた池田輝政へと移っていきます。池田輝政は、当時としては最新の技術を用い、吉田城を天守や川端に居並ぶ檣やぐら、石垣などを備えた壮大な城に変貌させたのです。







今では、全盛期の面影をとどめない吉田城ですが、そこかしこに貴重な遺構が数多く残されています。私たちが何気なく住んでいるまちには、偉人たちが残した爪痕が今でも刻まれているのです。

### 吉田城関連 略年表

- 1505年 牧野古白が今橋城を築く
- 1522年 牧野伝蔵信成が今橋を吉田に改める
- 1546年 今川義元が吉田城を攻略する
- 1565年 松平(徳川)家康が吉田城を攻略、酒井忠次が城主となる
- 1575年 武田勝頼が吉田城を攻める
- 1582年 織田信長が甲斐攻略の帰途、吉田城に宿泊する
- 1590年 池田輝政が城主となる
- 1601年 松平(竹谷)家清が城主となる
- 1869年 大河内信古が版籍奉還をし明治政府下の豊橋城となる





豊川の水面からそそり立つ石垣は壮観のひとことです。豊川越しの風景は江戸時代、たびたび浮世絵にも描かれました。

伊藤 健一さん



明治初期の吉田城

豊橋刑務支所



今も残る  
見どころ  
SPOT

豊橋刑務支所の土塁

有事の際の守りの要。普段はあまり使われることはありませんでした。

藩主が主に暮らしていました。

美術博物館

三の丸

役所や藩の経営のための施設がおかれていました。

豊橋刑務支所の土塁が吉田城の北東の角。関屋町の悟真寺に南西の角の地形が残っています。川と堀に囲まれた吉田城は名古屋城よりも広く、東海地方きっての大きなお城でした。



斉藤 希依美さん

身分の低い家臣たちが住んでいた場所。

足軽屋敷地

# 吉田城の 周辺MAP

吉田城周辺に今も残る城の痕跡を、現在の地図と重ね合わせ、文化財サポーターが紹介します。

吉田藩の家臣たちが住んでいた場所。

藩士屋敷地

豊橋公園前

東八町

## 城の規模

外堀に囲まれた吉田城の範囲は、東西1,400m、南北700m。西は関屋町付近から東は豊橋刑務支所、北は朝倉川から南は札木のNTT豊橋支店ぐらゐまであり、全盛期は東海道沿いで、岡崎城に次ぐ規模を誇っていました。

- ... 道路
- ▨ ... 御殿
- ... 江戸時代の東海道
- ... 堀
- ... 土塁
- ... 櫓
- ... 城の敷地

豊川



今も残る見どころ SPOT 水門跡

吉田城は川に面しているため、船で城内に入ることができました。その水門の跡が豊城中学校の北側にあります。川につながる城は全国的にとっても珍しいんですよ。



細井 優子さん



今も残る見どころ SPOT 悟真寺

城から少し足を延ばした、東八町の交差点付近で吉田宿の東端の惣門、西八町の交差点から西へ400m行ったところに西端の惣門のオブジェを見ることができますよ。



湊本 陽夫さん



今も残る見どころ SPOT 惣門



明治初期の大手門

神明公園の少し北側に大手門がありました。東西に延びる道路は外堀を埋めて造られたそうです。大手門があったことから、この辺りを「大手町」と名付けたともいわれています。



杉森 純子さん



私たちがお城の魅力を体感してきました。



林輝帆さん 山本実由さん 宮部広奈さん  
(市内在住の大学生)

# 吉田城を散策する!

豊橋公園内の本丸周辺に残る吉田城の痕跡を観光ボランティアガイドの水上さんに紹介してもらいました。現場に立って、当時の吉田城に思いを馳せてみましょう。



江戸時代の文化にも触れられます。



## くろがねやぐら 復興鉄櫓

鉄櫓は城の象徴として建てられました。戦後、再建され内部は資料館になっています。酒井忠次の陣羽織(復元)や吉田城本丸の復元模型を見ることができます。開館は水～日曜日 10:00～15:00で、入場無料です。



## どるい 豊橋公園に残る土塁

土塁は堀の横に積み、外からの攻撃を防ぐために造られました。市街地の城跡で土塁が残っているのは全国的に見ても珍しく、美術博物館から三の丸会館付近にかけての土塁は見事です。



豊橋公園って地面の凹凸が多いと思っていたけど、お城の跡だったんだあ!



## いしがき 鉄櫓下の石垣



のちに姫路城主となる池田輝政渾身の高さ12mの高石垣。当時は、他の城の石垣の高さの平均が5m程度であり、東海地方で最も高い石垣です。この石垣が、一段深く掘り下げ、土を叩き締めながら強靱に仕上げるという全国に例の無い基礎構造だったことが調査で判明し、地震にとっても強い石垣であることも分かりました。

將軍になった気持ちでピクニックできるね



本丸御殿は、將軍専用の宿泊施設で徳川家康・秀忠・家光などが泊ったという記録が残っています。

## ほんまるごてんあと 吉田城の本丸御殿跡

豊橋の魅力を案内します!

豊橋観光ボランティアガイド  
水上一文さん



**豊橋観光ボランティアガイド** ①吉田城の案内、②市内の観光ガイドをします。

**とき** ①日曜日10:00～12:00 ②希望日

**ところ** ①吉田城鉄櫓 ②市内(希望の場所) **料金** ②交通費など実費

**申込み** ②は希望日の1週間前までに郵送またはファックスで申込書を(一社)豊橋観光コンベンション協会(〒440-0075 花田町石塚42-1 FAX 54・2220)

※申込書は(一社)豊橋観光コンベンション協会、ホームページで配布



文化財センター  
学芸専門員  
岩原 剛

未知の発見ができる

# 吉田城



昨年4月6日「城の日」に、吉田城は続・日本100名城に認定されました。「えっ！あの吉田城が？」と意外に思った方もいたかもしれません。でも、私は当然だと思っていました。名将たちが争奪戦を繰り広げた城の歴史、東海道の要<sup>かなめ</sup>であり続けたことなどを考えれば東海地方の名城と言っても過言ではないでしょう。

市では、平成29年度から計画的な発掘調査に取り組んでいます。昨年は、池田輝政が入念に築き上げた鉄櫓下の石垣を調査し、全国的にも例の無い石垣造りの技術を見つけ出しました。城造りを得意とした輝政が、姫路城に移る前、攻められにくい鉄壁の吉田城を整備していたことが伝わってきます。今後は櫓、二の丸御殿跡の調査を行う予定です。

吉田城は、まちなかにありながら、土塁や堀などの遺構が奇跡的に残る城です。みなさんも城を攻める武将の気分<sup>きぶん</sup>で豊橋公園を散策してみませんか。吉田城の見方がきっと変わりますよ。

## お城に関する イベント

学ぶ

楽しむ

見る

### 「三河の城」報告会

とき 8/4(土)10:00~12:00  
 ところ 公会堂  
 講師 高田徹さん(城郭談話会)、松田努さん(蒲郡市博物館)  
 定員 600人(先着順)  
 その他 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

### 城まつり

グレート家康公葵武将隊のパフォーマンスを楽しめます。

とき 7/29(日)10:00、13:30  
 ところ 豊橋公園、美術博物館玄関前

### 企画展 みかわの城 吉田城と天下人

吉田城と三河の城から天下人の足跡をたどります。

とき 7/21(土)~9/9(日)  
 ところ 美術博物館

PickUp

### 〈企画展関連イベント ギャラリートーク〉

文化財センター学芸員が作品の見どころを紹介します。

とき 7/22(日)、9/9(日)  
 10:00、14:00  
 ところ 美術博物館



### 全国城郭研究者セミナー 馬出を考える 定義と分布

とき 8/4(土)13:30~17:00、8/5(日)9:00~16:00(全2回)  
 ところ 公会堂  
 定員 600人(先着順)  
 料金 3,000円  
 その他 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

### 戦国甲冑隊、出沒!

甲冑を着た武将と一緒に写真撮影ができます。

とき 8/25(土)  
 9:30~12:00、13:00~16:00  
 ところ 美術博物館